

構内の中継台や多機能電話機とダイヤルインによる直通内線として 取扱えるMicrosoft社 Teams Phoneの通話環境の実現

電話中継台や多機能電話機のオペレーションを可能とした日本ブレケケ社のBrekeke Operator ConsoleによりMicrosoft社のTeamsを内線の1つとして取扱う環境を実現した構成の一例となります。

展示コンセプト

Microsoft社のTeamsを電話の形態として使用することはTeams Phoneの登場で可能となりました。ただし、従来から使用している電話交換機に收容した内線網やダイヤルイン等による外線からの直通に対応するためにはDirect routingの技術を採用する必要があります。本展示ではDirect routingを使用してSBCを経由したBrekeke PBXからの中継台や多機能電話機としてのBrekeke Operator Consoleとの通話連携の展示を行っております。

Brekeke Operator Console

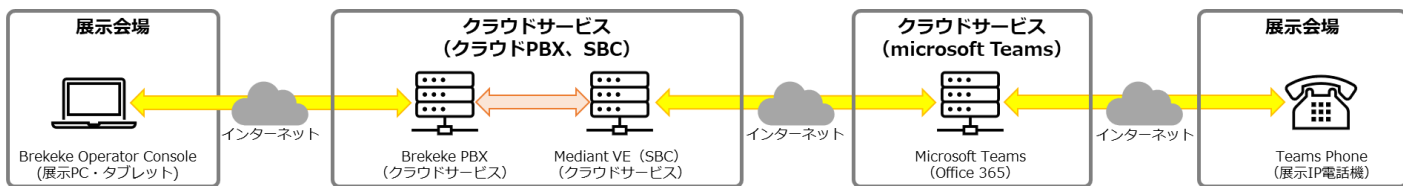
従来のデジタル電話交換機の中継台は専用の大型機材が必要であったり、多機能電話機も専用性が必要であったりします。日本ブレケケ社の「Brekeke Operator Console」は、Webブラウザ上に操作の機能ボタンを自由に配置することが可能となります。Webブラウザが使用可能なPCやタブレットで中継台や多機能電話機の操作だけでなく、新たな操作を柔軟に追加して更に使いやすい電話環境を提供することが可能となります。

SBC (Session Border Controller)

Microsoft社のTeams Phoneは、他社の電話交換機による構内の内線網と内線通話するためにはSBC (Session Border Controller) と呼ばれる製品による変換が一般的に必要となります。AudioCodes社のMediantシリーズの製品は、ネットワーク機器のみでなく、仮想環境にソフトウェアとしての導入も可能とした製品となります。

Teams Phone認定デバイス

Microsoft社のTeams Phoneは、通常アプリケーションソフトウェアやWebブラウザを使用したコミュニケーションが可能となります。オフィスで電話通話を行う場合にはヘッドセット等の使用よりも固定電話による通話の方が専用のデバイスであることから操作が簡易であることが往々にしてあります。AudioCodes社はMicrosoft社のデバイス認定を取得したTeams Phoneに対応したIP電話機のラインナップを揃えております。



audiocodes AudioCodes

全世界的に業種を問わず様々な企業に展開するVoIPゲートウェイやMicrosoft社のTeamsに認定されたTeams PhoneのIP電話機を提供する企業となります。

brekeke 日本ブレケケ

全世界的な公共機関や病院等のミッションクリティカルな企業にも展開するコールセンターシステムやIPコミュニケーションソフトウェア (PBX等) を提供する企業となります。

NXTG 株式会社ネクステージ

2008年からAudioCodes社、2009年から日本ブレケケ社と代理店契約を締結し、様々な電話環境のDX化のご提案や構築を行っております。更に長年に渡りご提案や構築を行った経験や知識を基に様々な技術サポートをご提供することも可能です。

また、2022年よりNexTellサービスとして、クラウドPBXの提供を開始しております。

※記載されているサンプルは一般的な構成例となります。
実際の導入に関しましては、当社にお問い合わせいただきたく願います。

